

A scenic view of a village in Fuji River Town, Japan. In the foreground, there is a large, lush green tree heavily laden with ripe, bright orange citrus fruits. The middle ground shows a cluster of traditional Japanese houses with dark tiled roofs and light-colored walls, interspersed with tall, thin reeds. The background is dominated by a large, forested mountain with some autumn-colored trees, under a clear sky.

# NA穂積の取り組み

景観リーダー研修 第7回 富士川町



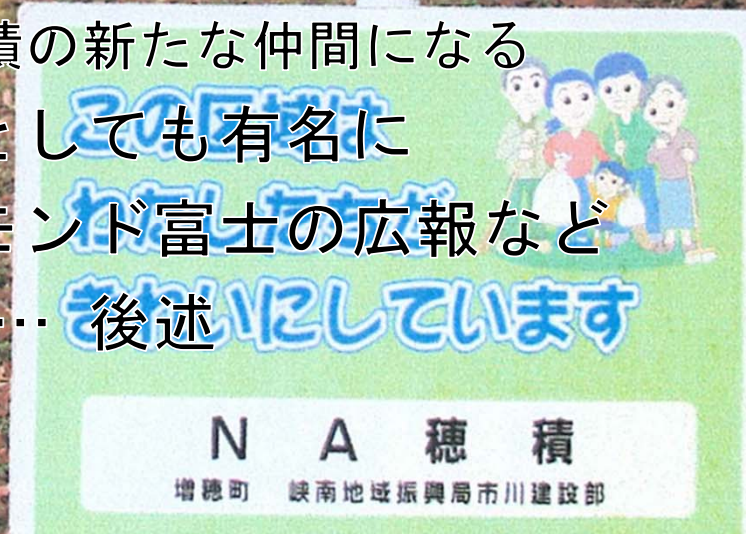
## ◇ナイスエリア穂積の概略

- 平成8年4月、30～40代を中心に発足
- 穂積地区：昭和40年は世帯数340戸、人口1,850人  
⇒平成24年の世帯数250戸、人口540人
- 地域の各集落ごとにあった「青年会」を一つにまとめた組織
- 地区の小学校（増穂南小）廃校の危機が発足のきっかけ
- 会員は平成24年度時点で77名 → ゆるやかな減少傾向
- 後に「日出づる里活性化組合」や「穂積を育てる会」が分化
- 勉強会や研修会の他、地域づくり全般のにわたり幅広く活動



## ◇ナイスエリア穂積の主な活動

- 継続的な地域美化活動（県道の清掃や地域の植栽の管理）
  - ・「やまなし土木施設環境ボランティア」参加団体
- 町に先立って空き家提供等による移住支援を展開
  - ・「田舎暮らし」のニーズに乗らない手はない
  - ・活動開始から20世帯以上が移住してきている
  - ⇒ そうして呼び込まれた人がNA穂積の新たな仲間になる
- 小室山妙法寺は「あじさい寺」としても有名に
- ゆずの里まつりの振興やダイヤモンド富士の広報など
- 「穂積の柚子」のブランド化 …… 後述







## ◇イベントの催行（穂積を育てる会）

### ➤「あじさい祭り」

- ・ 落語鯉沢にも謳われ古刹として名高い小室山妙法寺
- ・ 3万株のアジサイが咲き7000人あまりの観光客が訪れる
- ・ アジサイの施肥、草刈り、花摘みなども地域の人たちが行っている

### ➤「ゆずの里祭り」

- ・ 柚子の収穫時期に合わせて開催し1000人以上が訪れる
- ・ 地元の目玉特産品である柚子を販売する大きな商機でもある

➤主催は富士川町ではなく穂積地区有志による実行委員会



# ◇穂積の柚子（日出づる里活性化組合）

## ➤ 「自分たちでやる」

- ・ 栽培・収穫・加工・販売まで全て自分たちで
- ・ ゆず七味、ゆず胡椒、ゆずポン酢、ゆずうどんetc...

## ➤ 遊休農地の買い取り&借り受けして一元管理

- ・ 地元産ブランドを守るためにも生産者の足並みを揃える必要がある

## ➤ 「ゆずの里」として町ぐるみのPR活動

## ➤ 山並みに抱かれた一面の柚子畑という魅力ある景観

## ➤ 住む人の暮らしづくりが景観を形成する……

⇒ 暮らしを守れば景観は守られる！



# ◇行政からの今後の働きかけ

## ▶活動の現場からの声

- ・とにかく補助制度の使い勝手が悪い（空き家バンクや定住促進制度）  
⇒ 必要書類が多い、手続きが煩雑、HPで情報が探しづらいetc....

## ▶三筋（平林、穂積、五開）の連携強化

- ・それぞれ持ち味が異なる山間集落
- ・平林は棚田とトマト、穂積は柚子とアジサイ、五開は紅葉と温泉  
⇒ 昨年、平林にも住民による活動組織「ひらべえし談輪会」が発足！
- ・穂積には既に十分な強みがある …… 平林&五開も景観拠点に！